

窒化アルミニウム(AIN)焼成炉

VHSgr30/30/180 窒化アルミニウム基板用焼成炉



30 x 30 x 180cm^{*1}の処理ゾーン内で250kg^{*2}の焼成が可能です。

※1 処理ゾーンサイズの変更は可能です。ご要望があれば相談下さい。

※2 重量には処理ケース、治具重量を含みます。

全体写真

VHSgr30/30/180の特徴



炉内写真

- ・ グラファイトヒーター、断熱材を採用しております。
- ・ シンプルな炉内構造によりメンテナンスの容易なバッチ式真空炉です。
- ・ 高温での高い温度分布性能を有します。
- ・ 密閉性の高いグラファイト性タイトボックス内で処理を行うことにより処理物から発生するガス等のタイトボックス外への拡散を抑え、断熱材、ヒーターの劣化を低減します。
- ・ タイトボックス内に直接N2ガスを導入し、フレッシュなガスを処理物にフローすることができます。
- ・ 炉内の攪拌器による効率的な強制冷却により生産時間を短縮できます。

VHSgr30/30/180の仕様

電源	3φ AC200V 50/60Hz 300kVA
耐荷重	200 kg/グロス
温度	Nor.1900℃ (加熱工程) Max.1200℃ (冷却工程)
温度分布	幅：10℃ (測定点:1000℃安定後)
到達圧力	7×10 ⁻¹ Pa[abs] (空炉、室温、脱ガス後において)